

3.5ch 赤外線ヘリコプター

AERO BLAST

エアロブラスト

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

電池に関する注意事項

●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れないでください。●+、-を正しくセットしてください。●長時間の連続使用はおやめください。連続使用によりモーターや電池が過熱し、故障などの原因となります。●万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。●長期間使用しない場合は電池を外してください。●電池の容量が少ないと動かない、反応しないなどの症状が出る場合があります。この様な場合は、新しい電池と交換してください。●一部の電池は入れる際、取り外す際にきついと感じる場合があります。このような場合は無理にはめないでください。

本体への充電に関する注意事項

本製品を初めて使用する、または長期間使用しなかった場合は、充電池の電極活性が低下し、十分に性能を発揮できず動作時間が短くなる場合があります。その際は、再度充電してください。充電と使用を繰り返すと電極の活性が戻り本来の性能に近づきます。

本体への充電中に下記の異常が確認されたら、ただちに充電用USBコードを抜き送信機の電池も全て取り外してください。

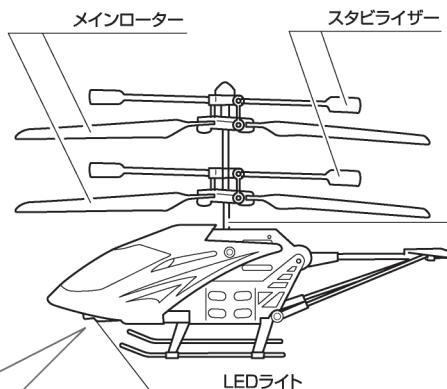
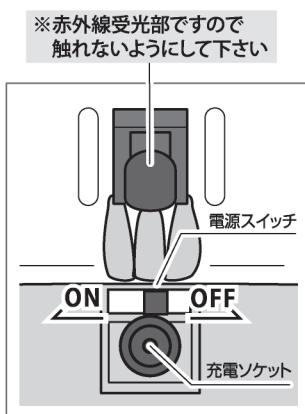
ヘリコプター本体もしくは充電用USBコードが著しく発熱している。●本体充電池が膨らんだ。●異臭や煙が発生している。●70分以上経過しても充電が終わらない。

商品取り扱いに関する注意事項

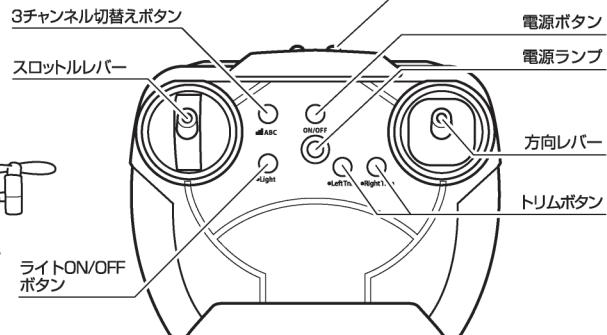
●お客様の操作ミスによる故障は、対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●本製品の使用により生じた事故や怪我等に関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●製品の品質には万全を期しておりますが、製造工程上やむなく汚れ・バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。ご使用前にご確認ください。●落としたり、ぶつけたり、本体に強い衝撃を与えないでください。●振り回したり、乱暴な扱いをしないでください。●小さなお子様の手の届かない所に保管してください。●分解、改造はしないでください。故障や感電事故の原因となります。●高温・多湿な場所での使用・保管は避けてください。●電池の交換は必ず保護者の方が行ってください。●商品の都合上やむなく尖っている所がありますのでご注意ください。●プロペラに指や髪の毛、衣類などが巻き込まれないようにご注意ください。●連続充電は危険ですのでしないでください。●遊んだ後は必ずスイッチをOFFにして電池を抜いてください。●絶対に15歳未満のお子様には与えないでください。●廃棄の際は各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。

セット内容(各部名称)

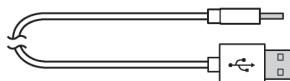
本体



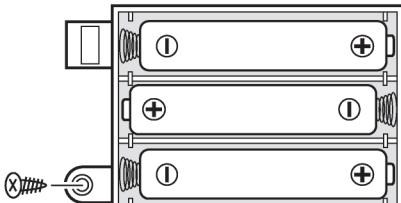
送信機



充電用USBコード

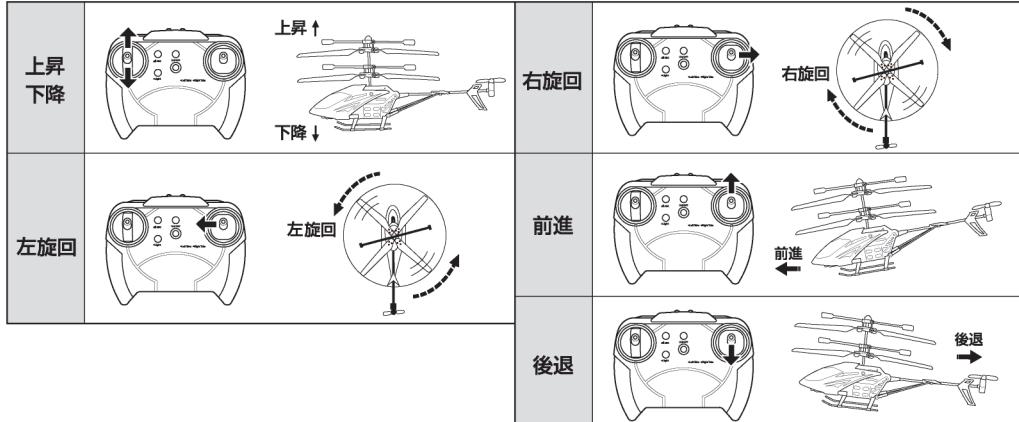


電池の交換方法



送信機裏側の電池カバーのネジを外してカバーを開け、単4電池×3本(別売)を正しくセットしてください。

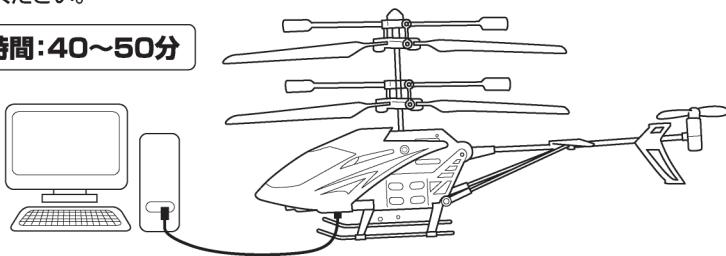
送信機の使用方法



本体への充電方法

付属の充電用USBコードをパソコンなどのUSBポートに接続し、さらにコードのプラグを本体の充電ソケットに差し込むと、本体内部のランプが点灯し充電が開始されます。40~50分ほどで充電が完了するとランプが消灯しますのでプラグを本体から取り外してください。

充電時間:40~50分



- 70分以上の長時間充電や連続での過充電は、発熱・発火の危険がありますので絶対におやめください。
- 本製品をPCから充電する際に、ごく稀にPCが誤作動を起こす可能性があります。その場合は充電を中止してください。
- 製品に充電する際は必ずパソコンのUSBか、5V1A出力の変換アダプタを使用してください。

本体と送信機の同期方法

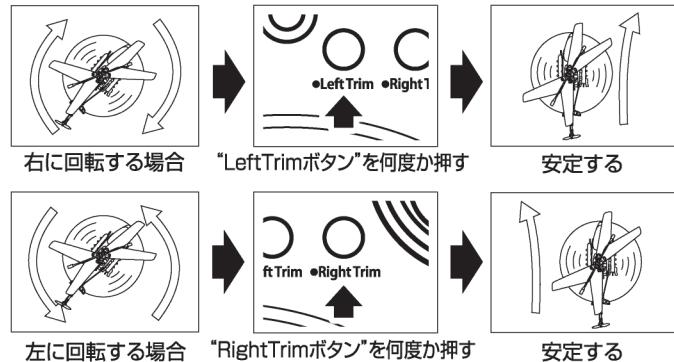
①本体と送信機の電源をONにします。電源がONになると本体のLEDライトと送信機の電源ランプが“点滅”します。

②送信機のスロットルレバーをゆっくり前方に倒し、その後ゆっくり後方に倒してください。

③本体のLEDライトと送信機の電源ランプが“点灯”状態になると、同期は完了です。

ヘリコプターの飛ばし方

- ①本体を平らな床に置き、少しづつスロットルレバーを上に倒します。
- ②本体が離陸して0.5~1mほど上昇したら、わずかにスロットルレバーを戻します。急に戻すと本体が落下するので気を付けてください。
また、スロットルレバーを上に倒したままにすると、急上昇して天井に衝突してしまう恐れがあります。
- ③スロットルレバーを微妙に上下させることで本体の高さを調整します。
- ④ヘリコプターを前進させるには方向レバーを上に、後退させるには方向レバーを下に、左右に旋回させる場合は方向レバーを左右に傾けてください。
ヘリコプターが右に回転する場合は送信機の“Left Trimボタン”を何度も押し、左に回転する場合は“Right Trimボタン”を何度も押してして安定させてください。



※送信機の“3チャンネル切替えボタン”を押すことで、同時に3台まで飛行させることができます。

※本体と送信機が同期した後に、送信機の“ライトON/OFFボタン”を押すことで、本体のLEDライトをON/OFF切替えが可能です。

※操縦ミスで落下しそうになった場合はすぐにスロットルレバーを下げて降下し、危険を回避してください。

操作上のご注意

- 床に置く時は、必ず平らな場所に置いてください。
- 方向レバーは左右に倒し続けないようにしてください。旋回し続けるとバランスを崩して落下する恐れがあります。
- 離陸させる時、スロットルレバーを一気に押し切ると、本体が急上昇し大変危険ですのでやめください。
- 本体を天井や壁に衝突させないでください。故障の原因となります。
- 本製品はラジオコントロールではありません。赤外線で操作するので必ず送信機の送信部を本体へ向けてください。
- お客様の操作ミスによる故障は、対応いたしかねますので予めご了承ください。

トラブルが起きた場合の対処方法

問題	原因	対処方法
送信機のランプが点灯しない	電池の向きが正しくセットされていない。	電池の向きを正しくセットし直してください。
	電池が入っていない。	新しい電池をセットしてください。
コントロールがきかない	本体と送信機が同期されていない。	“本体と送信機の同期方法”的項目をお読みください。
	風が強すぎる。	エアコンや扇風機などの電源を切ってください。
ヘリコプターが十分な高さまで飛ばない	ローターの速度が遅すぎる。	左レバー(スロットルレバー)を押し上げてください。
	ヘリコプターが十分に充電されていない。	ヘリコプターを十分に充電してください。

発売元：株式会社ハック
本社：〒578-0984
東大阪市菱江5-9-10
TEL 0120-976-089
【お問い合わせ】
月～金（祝日除く）9:30～17:00